

## 2020 東京オリンピック(2021.7.23~8.8)・パラリンピック(2021.8.24~9.5)が開催されました



オリンピックモニュメント



パラリンピックモニュメント

開催前からコロナ禍のもとで賛否両論がありました。選手関係者にはバブル方式(外部接触遮断)、無観客競技の変則大会となりました。世界的には注目はどうだったか、日本国民はテレビ観戦で出場選手の活躍ぶりを観るも、期間中デルタ株が増え首都圏の医療逼迫を招きました。安全安心な完璧大会とは言えませんでした。日本とフランスのメダル獲得結果は以下のとおりでした。

メダルの獲得数	オリンピック (参加国 205)		パラリンピック (参加国 162)	
	日本	フランス	日本	フランス
金メダル	27	10	13	11
銀メダル	14	12	15	15
銅メダル	17	11	23	28
計	58	33	51	54
総合順位	第3位	第8位	第11位	第14位

印象的な競技では、次回2024年開催国フランスの「柔道」の強さが目立ち、今大会新種目の「男女混合団体」でフランスは金メダル、日本は銀メダルでした。

開催1年前 2020年7月からの日仏両国の五輪・コロナ施策を振り返ってみると、

2020.7.1~5 九州熊本、鹿児島で大雨で犠牲者70人を超えた

2021.7.15 仏革命記念日2年振りパレード実施  
大統領式典出席(シャンゼリゼ通り)



仏革命記念日の式典パレードの  
エマニュエル・マクロン大統領  
(AFP 通信掲載より)

2020.7.22 GoTo キャンペーン  
観客5千人上限の試合を開催

- 2021.1.7 菅首相「緊急事態宣言」  
1/8~2/7 東京、埼玉、千葉、神奈川の1都3県に
- 1.31 仏ベラン保健相発  
EU域外から入国禁止  
大規模店封鎖夜間外出禁  
変異株拡大時は都市封鎖
- 2021.6.12 ロイター通信 東京五輪開催50日前の都内で都庁前に開催中止のデモ行進有り  
パリ飲食店7ヶ月振り営業再開  
フランス銀行6.14発表  
経済成長率予測 GDP5.75% コロナ前水準  
2022年初頭復帰見込む

直近の新型コロナデータ

	日本 (人口1億2686万人)	フランス (人口6513万人)
延感染者数	1,688,572人	7,061,323人
延死亡者数	17,398人	116,981人
2021.9.23	厚生労働省発表	米ホブキンス大公表

上記のとおり、毎日の感染者数は予断を許しません。ワクチンの接種回数が3回となれば沈静化が見込めるのでしょうか。日頃の生活では、3密を避けて【うがい励行・手指洗い除菌・マスク着用】の予防策を続け1ヶ月でも早い安全な日常を取り戻したいものです。

### フランス料理を楽しむ会 2021年度後期開催日

各教室受講生上限8名は継続です

#### 【料理教室】

会場 2コースとも MAX ふくしまアオウゼ  
時間 4回とも 10:00~13:00  
マスク着用し、エプロン・ランチョンマット  
各自持参して下さい

#### 【教室開催日・講師】

○月曜日コース 10/25 11/15 2/21※ 3/7  
講師シェフ 中田智之(なか田オーナー) 3回  
パティシエ 相良栄二(大玉ベース) ※ 1回

○水曜日コース 10/20 11/10 2/16 3/9  
講師シェフ 菅野喜代治(カナルオーナー) 4回

詳細は事務局石堂 ☎090-7063-3453 まで

## 私のフランス語日記 *Mon diary*

### “La sûreté et la sécurité”

Le 26 juillet, j'ai reçu une bonne nouvelle du ministère de l'Environnement que j'attendais avec impatience, ci-dessous.

“Le ministère de l'Environnement vous notifie la décision de vous embaucher”

Actuellement, je suis engagé dans le démantèlement de la centrale nucléaire Fukushima -Daïichi, et à partir du 1<sup>er</sup> septembre, je serai engagé dans des travaux de décontamination au ministère de l'Environnement comme fonctionnaire temporaire.

Pour entrer au ministère de l'Environnement, j'ai étudié de toutes mes forces la radiation qui sert à la décontamination, en consacrant 3 heures par jour pendant un an. Et j'ai obtenu un diplôme national, de contrôleur de radiation grade 1.

À vrai dire, même si j'ai travaillé dans le domaine du nucléaire chez TEPCO pendant environ 40 ans et je ne savais rien sur les radiations, sauf ce que je savais. Néanmoins, grâce à l'étude acharnée un an, je sais tout sur les radiations à présent, sauf ce que je ne sais pas. (Bien sûr, pour rire, ne pensez pas sérieusement. Cependant, ces phrases sont logiques, n'est-ce pas?)

Je fais un retour sur l'ère TEPCO, il y avait un homme qui était vice-président, sa spécialité était les relations publiques, et il répétait “La centrale nucléaire Fukushima Daïni vise la plus haute sûreté et sécurité dans le monde”, pendant son mandat de chef de centrale. Un an et demi après l'accident de la centrale nucléaire Fukushima Daïichi, je lui ai envoyé un e-mail “Comment mesurez-vous la sûreté et la sécurité?” Il m'a répondu “Je ne sais pas très bien, mais ce sont le taux d'utilisation de centrale et le taux d'arrêts imprévus, sans doute” Incroyable!

Au fait, même aux Jeux olympiques de Tokyo, bien des dirigeants ont utilisé aussi cette phrase vide «sûreté et sécurité». En écoutant la phrase «sûreté et sécurité», le peuple japonais croit-il que la sécurité est assurée, et que cette phrase le soulage des soucis?

Oh là là! depuis quand les dirigeants japonais sont-ils devenus ainsi enfantins?

KAWASAKI. Yutaka

### 「安全と安心」

7月26日、環境省から待ちに待った知らせを受け取った。『環境省は貴方の採用を決定しましたので通知します。』

現在、私は福島第一原子力発電所の廃炉作業に従事しているが、9月1日からは環境省で臨時職員として除染作業に従事する。環境省に入るべく、1日3時間、1年間がかりで除染に役立つであろう放射線を勉強し、第1種放射線取扱主任者の国家資格を取得した。

正直、40年ほど東電の原子力分野で働いていながら放射線について知っていること以外は何も知らずにいた。それでも1年間に及ぶ猛勉強のおかげで、今では知らないこと以外は何でも知っている。(もちろんジョークだからまじめに考えないで。でも論理的でしょ?)

東電時代を振り返れば、広報が専門の副社長がいた。彼は福島第二原子力発電所長の時に「福島第二原子力発電所は世界一安全安心を目指す」と繰り返していた。原発事故から1年半後に私は彼にe-mailを送った。「安全と安心はどのようにして測定するのでしょうか?」彼は答えた「よく分からないが、多分に稼働率と計画外停止率ではないか」信じ難し。

因みに、東京オリンピックでも同様に偉いさん達が、この空疎な「安心・安全」という言葉を使っていた。日本国民は、安心・安全というフレーズを聞けば安全が確保されていると思込み、「安心・安全」という言葉は国民から不安を取り除くのか?

やれやれ、いつから偉いさん達は斯様に子供っぽくなったものか。

(会話教室受講生 川崎 豊)



(出典:環境省情報サイト)



(出典:環境省情報サイト)



(出典:YouTube SankeiNews)



(出典:Chunichi.co.jp)



(出典:news.yahoo.co.jp)

今回は、菅野光江さんお願いします!

## 2021年度秋季 実用フランス語技能検定試験

公益財団法人フランス語教育振興協会

■実施級 準1級、2級、準2級、3級、4級、5級

■実施日程 1次試験(準1・2・準2・3・4・5級)

2021年11月21日(日)

2次試験(準1級・2級・準2級の1次合格者対象) 2022年1月23日(日)

■受付期間 願書郵送によるお申込:9月15日(水)~10月20日(水)※消印有効

インターネットでのお申込:9月15日(水)~10月27日(水) 23:59まで

■福島会場 福島学院大学 福島駅前キャンパス



## フランススケッチ旅行の思い出

今から9年前、2012年 定年退職を機にフランスリヨンへ6ヶ月の語学留学にいきました。旅で困らない程度に話せるようにはなったが、語学の方は散々な結果に終わりました。

週末はリヨンの町中をスケッチして楽しみ、夏休みなどを利用して、パリ、アヌシー、マルセイユ、ニースへスケッチ旅行を楽しみました。180枚のスケッチを抱え帰国の途に就いたときは満足感もありました。

今回はアヌシー湖とマルセイユをスケッチとともに紹介します。いずれも天候に恵まれて最高のスケッチ旅行になりました。

### ○アヌシー（湖）

スイスのジュネーブに近いフランス東部の町。お目当てはアヌシー湖でした。標高は猪苗代湖とほぼ同じで透明度も高く、風光明媚な人気のリゾート地です。ここに2泊3日でスケッチ旅行です。

湖畔の旧市街地、アヌシー湖、市街地が見渡せる教会でスケッチを満喫しました。たくさんの観光客に交じって描いていると、時々いくらで売っているのかと尋ねられます。これは自分のために描いているんだと断りますが今思うとケチだったなと思います。

昼は、旧市街地のレストランで郷土料理を楽しみ、3日目はアヌシー湖の遊覧を楽しみ、贅沢な時間を過ごしたな。



アヌシー湖(フランスに属するが対岸はスイス)



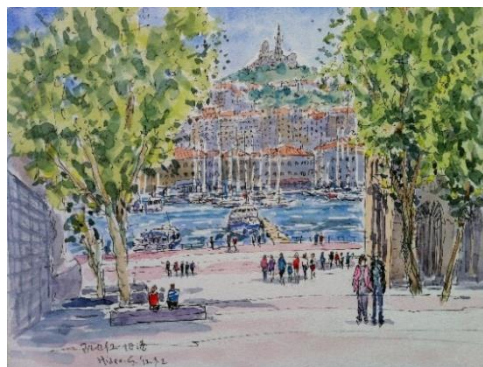
アヌシーの中州に浮かぶ宮殿(現在石造り博物館)

### ○マルセイユ

フランス第3の都市マルセイユ。港湾都市として貿易として栄えている。

治安はあまり良くないというので夜間の外出は控えた。最も日中スケッチ三昧なのでバタンキューなのだが。午前中に2枚、昼食を楽しみ、午後2枚、そして街をブラブラ。マルセイユに来たらブイヤベースでしょう。しっかり美味しく頂きました。通に言わせると、観光用のブイヤベースで、本場は小さな漁港らしい。

スケッチは、旧港の周りで3日間15枚頑張った。高台にあるノートルダム寺院と旧港が絵になり、同じ場所で数枚スケッチした。スケッチをしていると、話しかけられることがしばしばある。「トレボー!」「ブーゼットケルペイ?」「メルシーポークー」「ジュスイジャポネ」など会話を楽しむ。翌日、同じ場所でスケッチしていたら、また前日の彼が来た。「オームツシュ ブーレステジュスクアコン」また会話が弾んだ。



マルセイユ旧港から高台にあるノートルダム寺院をスケッチ

### ○スケッチの楽しみ

なんといっても現場で2時間くらい描いているので、暑さ、寒さ、風、空気を肌で感じることができる。感動した景色を自分の手で描くことによって、より鮮明に記憶に残るし、絵も残る。現地の人と話しかけてきて、ちょっとした会話を楽しむことができる。4時間以上スケッチした後のビール付きの昼食は美味しい。最高。こんな生活を、フランスリヨンを拠点にして6ヶ月も楽しんできました。天候にも恵まれて傘を持った記憶がありません。もう一度、あのリヨンの街を歩いて生涯を終えたいと願っています。

鈴木秀雄(会員)

## 教会コンサート

フランスやイタリアへ旅行する時はよく教会コンサートを聴くことが多くなった。勿論出発前にはこのような情報は無いので、演目次第で行きあたりばったりということになる。特段何がいいというわけではないが、気軽に聞けるということであろうか。日常的にこうしたコンサートが気軽に聴ける環境がうらやましい。私は室内楽が好きであるが、教会でのコンサートは神聖な雰囲気の中での音楽であり、響きがいいのが特徴である。しかし残響がとてもしばしば長いので困るという演奏者もいるが。

フランス・ニースへ行った時に近くの小さな食料品店で買い物をした時に偶然コンサートのポスターをみつけた。ちょうどその日の夜に行われる教会でのコンサートであったので、早速そのポスターをスマホで撮った。ホテルに戻り地図を調べてみると、その教会はホテルから150mほどの無名の小さな教会(Eglise Anglicaine)なのである。午後6時少し前にそこへ行くと、世代的には中高年齢の人達がかかり集まっていた。入場料は13ユーロである。フルート奏者を含む弦楽四重奏の楽団で、ドイツのケルンからのメンバーであった。私の好きなMozartのフルート四重奏曲第一番など5、6曲の演奏を2時間ほど楽しんだ。この教会はニース海岸沿いの「英国人の散歩道」から200mほど入った街の真ん中にあり、聴衆は地元の人たちが中心という印象である。日本のお寺は法要などで人が集まる以外にはどちらかというといっそり



ジャコバン修道院  
(トゥールーズ)

しているが、ヨーロッパの教会は古くひっそりしている中で生活の中に生きている活動がある。

フランスのToulouseへ行った時は観光案内所でジャコバン修道院でのピアノ演奏会の切符を手に入れることができた。ロシア人の有名なピアニストであるボリス・ペレゾフスキー(90年のチャイコフスキー・コンクールでの優勝者)による演奏で、これはお気楽コンサートではなく、その時の入場料金は35ユーロであった。ジャコバン修道院は幾何学模様の中庭に回廊を有している13世紀ころ建てられた修道院である。その一角にステージをつくり、まわりに客席を設営してある。その晩は数百人が集まる盛大なコンサートであり、沈んだばかりの太陽の名残を残すかのような午後8時半に始まり、アンコールの終わった11時にはあたりはずっかり夜のとばりに包まれていた。都会の真ただ中での厳かな修道院の雰囲気がなんともいえなかった。

教会コンサートは非日常の中で音楽に浸れる貴重なひとときである。

土屋敦雄(会員)

## 久美子の歳時記～Jadore\_lesgateaux(11)

### Crème caramel Crème renversee au caramel <カスタードプリン>

イギリス生まれのプリンも、18世紀のフランスで現在の形に完成されたと言われてます。卵と砂糖と牛乳! たったこれだけでこんなに美味しいお菓子が作れるなんて! 素晴らしいことだと思います。

日本にプリンが入ってきたのが江戸時代後期から明治の初めとの事。長く愛され続けるお菓子ですね。プリンって、何ともレトロでなつかしい響き。小さい頃、よく食べたと思われられる方も多いと思いますが、最近は若い人の間でも昭和ブーム! 今、固めの、シンプルなプリンが流行しています。

さて、フランス語のrenverseeとはひっくり返したという意味。なるほど~ですよ。ひっくり返した時に、黄色く柔らかい卵生地にカラメルソースがとろり。思わず歓声があがります。苦めのカラメルソースとこっくりとした卵の美味しさ。今回小さなプリン型ではなく、パウンドケーキの型で固めに焼きました。こんなに美味しいプリンがこんなに簡単でいいの? 食欲の秋、秋の夜長に皆さまもプリンを焼いてみませんか?

今回、レシピはあげておりませんが、作ってみよう! という方はご連絡お待ちいたします。

(料理教室受講生 本田久美子)

